

NEWS RELEASE

令和3年9月30日

お客様へ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

『とちぎの結び目』事業で初の成約 ～地元内での事業承継をワンストップ M&A でサポート～

株式会社栃木銀行（取締役頭取黒本淳之介）は令和3年9月10日に創設した地元応援型 M&A サービス『とちぎの結び目』事業において、初の事例となる事業引継支援が下記の通り成約しましたのでお知らせいたします。

記

【成約事例の概要】

本成約は地元応援型 M&A サービス『とちぎの結び目』において、栃木銀行が窓口となり、地元コンサルタント会社である株式会社サクシード（代表取締役：水沼啓幸 以下、サクシード）と連携し、同社が運営する「ツグナラ」（人と事業の縁結び、地域特化型 M&A プラットフォーム）を活用し、栃木県内で事業承継支援を実現致しました。

当行に有限会社平成ハウジング様から相談があった際に、「手作りバウムクーヘン専門店である『バウムハウス樹凩』の事業は、できれば栃木県の企業に引き継ぎをしたい」との希望があり、サクシードとの連携で迅速なマッチングができ、栃木県内で活躍する美容業の総美有限会社様との事業引継支援が実現しました。

本件は、異業種同士ではありますが、譲渡対象事業であるバウムハウス樹凩のコンセプトを大切にし、多店舗展開している総美有限会社様との連携により、販売チャネルの拡大等が期待でき、働く社員の雇用維持にも望ましい形の事業引継ぎとなりました。

当行は引続き、「課題解決に強い銀行」への進化を目指し、地域の社会的課題に向き合い、その解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現に貢献して参ります。

以上